

令和8年熊本地震に係る 第22回政府非常災害現地対策本部会議 第29回災害対策本部会議

【教育委員会】

R8.8.31（月）14：00時点

被害状況

【人的被害】（熊本市分を含む） ※学校活動中の被害に関わらず人数を計上

- 学校 92名（児童生徒 85名 教職員 7名）
- 社会教育施設 11名（利用者 9名 職員 2名）

【物的被害】（熊本市分を含む）

- 学校 359校（県立64校、市町村立295校）
 - ・ 宇土中・宇土高：校舎柱にクラック ・ 御船高校：校舎柱にクラック ・ 松橋西支援学校：校舎廊下天井の落下 ・ 松橋支援学校：体育館柱脚の破損
 - ・ 八代市立龍峯小学校：グラウンド地割れ、校舎損傷 ・ 宇城市立豊野小中学校：校舎外壁にクラック ・ 甲佐町立乙女小学校：建物のひび・ずれ
 - ・ 氷川町立宮原小学校：校舎にクラック、体育館柱脚の破断、ずれ ・ 氷川町立竜北東小学校：体育館柱脚のクラック、欠損 等
- 学校関係施設 78施設（県立12施設、市町村立66施設）
 - ・ 給食センター建物の壁にクラック 教職員住宅の瓦落下 等
- 文化財 281施設（登録件数）
 - ・ 熊本城：石垣崩落 ・ 八代城跡：石垣崩落並びに石塔倒壊 ・ 人吉城跡：土砂崩れ ・ 松浜軒：損壊 等
- 社会教育施設 69施設
 - ・ 豊野少年自然の家：ガラス割れ、水道管破裂
 - ・ 氷川町文化センター：柱のひび割れ、タイル・石積のずれ ・ 八代市立図書館：建物のひび・ずれ 等
- 社会体育施設 97施設
 - ・ 熊本県陸上競技場：支柱土台破損、天井コンクリート片落下 ・ 藤崎台県営野球場：グラウンドにひび ・ 県営八代運動公園：陸上競技場の液状化
 - ・ 熊本甲佐総合運動公園：園路被災（噴砂） 等

【学校再開に向けて】

- 学校給食の確保
 - ・ パン・牛乳：新学期から全県において確保できる見込み
 - ・ 調理関係：調理場については、学校給食の再開に向けた調査を実施
- 児童生徒・教職員の「心のケア」について
 - ・ スクールカウンセラー（SC）、スクールソーシャルワーカー（SSW）等も含めた支援体制整備に着手
 - ・ 日本学校心理士会熊本支部と県教委との共催により、子どもとのかかわり方、見守りに関する保護者及び教職員等向けオンライン研修会を実施（8/29開催）
- 教育活動開始に向けたオンライン情報提供会（8/20実施）、防災主任研修会（8/25実施）
- 夏休み後の教育活動の開始に合わせ、児童生徒が安心して登下校できるための支援を実施中
（8/28～：甲佐町、八代市 8/31～：宇土市、宇城市）

【子どもの居場所・学習スペースの確保】

- 地震の影響で在籍校に通学できない小中高生のための学習（自習）スペースを近隣の県立高校に設置
- 国立、県立の青少年教育施設等が連携して、NPO法人等が設置した子どもの居場所に来ている子ども達に体験活動等を提供する取り組みを開始

【文化財復旧対応】

- 未指定文化財等の被害状況把握及び保護のため文化財レスキューを（独）文化財防災センター等と連携し実施中
 - ・ 国指定名勝「松浜軒」の解体に併せて、美術工芸品の文化財レスキューを実施中
 - ・ レスキュー要請のあった未指定文化財 1 件 5 点を救出し、県有施設で保管中
- 熊本城の被災状況について文化庁、国土交通省による現地確認を実施済
- 被災した歴史的建造物・土木構造物の被害状況の把握および保護のための文化財ドクター事業の発動について文化庁に要請（8/7）
- 被災文化財の復旧及び被災市町村との支援を円滑に進めるため文化財復旧チームを設置
宇城市、八代市、氷川町を中心とした文化財被害状況について県による確認作業を実施中

今後の対応

- 市町教育委員会への学校支援チームの派遣状況
 - ・ 八代市：岡山県（8/4～）、大阪府（8/17～）
 - ・ 宇土市：京都府（8/17～）、滋賀県（8/24～28）
 - ・ 氷川町：熊本県（7/31～）
 - ・ 宇城市：三重県（8/5～28）、兵庫県（8/6～）
 - ・ 美里町：埼玉県（8/17～28）
 - ・ 甲佐町：熊本県（8/18～）



甲佐町立乙女小学校



八代市立太田郷小学校



八代市立龍峯小学校



八代市立第三中学校



宇城市立豊福小学校



宇城市立豊野小・中学校



宇城市立小川中学校



宇土市立花園小学校